

公募型プロポーザル方式 対象案件に関する質問・回答

工事名	令和8年度 交付金(総流防)情報基盤整備工事
箇所名	県内一円
掲示日	令和8年2月12日
回答者	長野県建設部砂防課

NO	質問事項	回答
3	<p>【特記仕様書】 (6/8ページ) 13.据付・調整工事 (4)撤去設備 羽広山中継局はテレメータ関連機器を撤去対象となっています。 一方で【参考資料2】(4/4ページ)においては、羽広山の無線装置は製造年月が2021年3月となっています。 【ご質問事項】 13.据付・調整工事 (5)の処分制限期間に満たない部材を含む機器として予備機として管理することになるのでしょうか。</p>	<p>ご認識のとおりです。</p>
4	<p>【システム仕様書】 2. 機器構成 (7/40ページ) 表2ソフトウェア関連項目 では「2テレメータ監視装置(第二期)残りすべての地域」となっています。一方、 (18/40ページ) 5.3水防情報システム改造 5.3.2水防情報システム改造(第二期-1) (1) 6事務所のテレメータ収集を順次クラウドでの収集に変更 (3) 2) 7事務所分のデータ収集経路を変更 5.3.3水防情報システム改造(第二期-2) (1) 5事務所のテレメータ収集を順次クラウドでの収取に変更 (3) 2) 7事務所分のデータ収集経路を変更 と分かれています。 【ご質問事項】 ①テレメータ監視装置は第二期に一括で更新するが水防情報システムの改造は第二期-1および第二期-2の2回に分けて発注(契約)となるのでしょうか。 ②一致しない3事務所は砂防事務所として、第二期-1で1事務所分、第二期-2で2事務所分の改造をするとの解釈でよろしいでしょうか。 1期 佐久、佐久北部、中野、飯山 2期 長野、上田、諏訪、伊那、飯田、木曾、松本、安曇野、大町、千曲、須坂 姫川(砂) 犀川(砂) 土尻川(砂)</p>	<p>①テレメータ監視装置は第二期において第二期-1および第二期-2の2回に分けて作業することを想定しております。 ②ご認識のとおりです。</p>
5	<p>【システム仕様書】 (7/40ページ) 表3 第一期年間運用項目 1項 クラウド運用冗長化をはかり高度な可用性を実現すること 【ご質問事項】 冗長化の解釈により、価格が大幅に異なります。 想定されている具体的な構成を示していただけないでしょうか。</p>	<p>「3.4 信頼性要件」を満たすシステム構成のご提案をお願いします。</p>
6	<p>【システム仕様書】 (28/40ページ) 表4 水防系テレメータ観測局(水位局)一覽 「153 佐久建(北部) 塩名田 局は河川(国)」となっています。 【ご質問事項】 今回、LTE化の対象外でデータが入力されなくなりますが、水防計画書(水防活動)上で支障はないものと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>塩名田局は国土交通省からデータ伝送を受けているため、問題ありません。</p>

7	<p>【現地調査結果】 LTE回線現地調査結果に関して</p> <p>【ご質問事項】 電界強度(dBm)と、電波品質(dB)を測定されていますが、通信品質を担保するため、どの程度のマージンがあるかを確認したく、それぞれの規格(正常通信のため〇〇dB以上必要)をご教示ください。 実測値(dbm)/必要な電界強度(dbm)</p>	<p>電界強度(dBm)と、電波品質(dB)の規格は各キャリアの基準値によります。実測値(dbm)は参考値です。</p>																								
8	<p>【参考図3】 (42～43/60ページ)樽川橋局、(44～45/60ページ)市川橋局の屋外筐体は更新の対象外(既設機器)となっています。</p> <p>【ご質問事項】 既設流用との認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>屋外筐体は既設継続使用とします。</p>																								
9	<p>【参考資料2】 例1 (2/4ページ)佐久建設上平尾観測局は2022年3月納入(設置)です。 当該局においては空中線のみが撤去設備(マーキングあり)となっています。 一方で【参考図2】においては、当該局(34/79ページ)のテレメータ観測局装置が撤去となっています。</p> <p>【ご質問事項】 【3.特記仕様書】(8/8ページ)表1 国土交通省所管補助金等交付規則(別表第三)に基づき、設置されている装置について下記の分類(予備機または撤去対象)でよろしいでしょうか。</p> <table border="1" data-bbox="199 1093 836 1406"> <thead> <tr> <th>装置名(参考図)</th> <th>表1の区分</th> <th>対応方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>同軸避雷器</td> <td>該当なし</td> <td>撤去</td> </tr> <tr> <td>観測装置</td> <td>符号変換器</td> <td>10年(～2032/03)予備機</td> </tr> <tr> <td>無線装置</td> <td>無線装置</td> <td>10年(～2032/03)予備機</td> </tr> <tr> <td>雨量計ヒータ用Br</td> <td>該当なし</td> <td>撤去</td> </tr> <tr> <td>リチウム電池</td> <td>蓄電池電源設備</td> <td>6年(～2028/03)予備機</td> </tr> <tr> <td>直流電源装置</td> <td>電圧調整器</td> <td>10年(～2032/03)予備機</td> </tr> <tr> <td>盤(屋外筐体)</td> <td>その他の観測設備</td> <td>撤去</td> </tr> </tbody> </table>	装置名(参考図)	表1の区分	対応方法	同軸避雷器	該当なし	撤去	観測装置	符号変換器	10年(～2032/03)予備機	無線装置	無線装置	10年(～2032/03)予備機	雨量計ヒータ用Br	該当なし	撤去	リチウム電池	蓄電池電源設備	6年(～2028/03)予備機	直流電源装置	電圧調整器	10年(～2032/03)予備機	盤(屋外筐体)	その他の観測設備	撤去	<p>別表第三に基づくこととしてください。 【参考資料2】の凡例に記載の「撤去設備」は、正しくは「処分制限期間超過機器」となります。 【参考資料2】を訂正いたします。</p>
装置名(参考図)	表1の区分	対応方法																								
同軸避雷器	該当なし	撤去																								
観測装置	符号変換器	10年(～2032/03)予備機																								
無線装置	無線装置	10年(～2032/03)予備機																								
雨量計ヒータ用Br	該当なし	撤去																								
リチウム電池	蓄電池電源設備	6年(～2028/03)予備機																								
直流電源装置	電圧調整器	10年(～2032/03)予備機																								
盤(屋外筐体)	その他の観測設備	撤去																								
10	<p>【参考資料2】 例2 (1/4ページ)佐久建設南相木川局は観測装置1998年11月で撤去のマーキングとなっています。 無線装置は2018年3月で撤去設備のマーキングがありません。</p> <p>【ご質問事項】 観測装置本体は撤去するが、内部に実装されている無線装置を取り外したうえで、期限まで予備機として管理するというのでしょうか。</p>	<p>別表第三に基づくこととしてください。 【参考資料2】の凡例に記載の「撤去設備」は、正しくは「処分制限期間超過機器」となります。 【参考資料2】を訂正いたします。</p>																								
11	<p>対象資料)参考図2 図番33,34 八千穂中継局 質問内容)撤去図の配線系統図にテレメータ設備のものしか記載がありません。 図面には多重無線装置や電源装置、発電機等も撤去の記載がありますが、撤去機器として記載のあるものはすべて本事業の対象でしょうか？ 対象であるなら配線系統図等の提示をお願い致します。</p>	<p>図面に撤去機器として記載のあるものはすべて本工事の対象です。 参考図2 図番33,34 八千穂中継局に配線系統図を追加します。</p>																								

12	<p>【参考資料1】 (3/14ページ以降随時)テレメータ観測局装置の直流電源装置に「観測部」据付1台(直流電源装置に含む)の項目があります。 対象局:夜間瀬,湯田中,琵琶池,豊津,斑尾,黒岩山,温井,平滝,野沢,大日向,秋山</p> <p>【ご質問事項】 直流電源装置における「観測部」とは何を指すのでしょうか? 【システム仕様書】(12/40ページ)4.機器仕様には「観測部」の記載がありません。</p>	<p>以下に示す各局の直流電源装置の「観測部」の表記につきまして、正しくは「制御部」です。 ・夜間瀬,湯田中,琵琶池,豊津,斑尾,黒岩山,温井,平滝,野沢,大日向,秋山局 【参考資料1】を訂正いたします。</p>
13	<p>【様式 ライフサイクルコスト算出表】</p> <p>①全般 ライフサイクルコスト算出表の対象は一期工事のみとなりますでしょうか。 それとも、二期工事も含めたライフサイクルコストとなるのでしょうか。</p> <p>②通信費 二期工事分を含めるとした場合、【現地調査結果】にある観測局のうちKDDIとNTTドコモの双方が不感となっている局の通信費は含まない、またはLTEが接続できるものという前提で算出するのでしょうか。</p> <p>③機器交換等費用・内容 継続使用となる計測機器(雨量計の再検定費用または更新費用)等は含まないものとしてよろしいでしょうか。</p>	<p>①全般 ライフサイクルコスト算出表の対象は第二期以降の工事を含みます。</p> <p>②通信費 LTEが接続できるという前提とします。</p> <p>③機器交換等費用・内容 継続使用となる計測機器(雨量計の再検定費用または更新費用)等は含まれません。</p>
14	<p>【システム仕様書】(17/40ページ) 4.10 ネットワーク装置 (1) ルータ 「1)インタフェース」仕様は任意のポートで設定可能とされていますがポート数の明記がありません。 「別紙1 システム構成図」よりルータの接続先はONUとファイアウォールとなっていますので、ルータのLANポート数は2ポート以上でよろしいでしょうか。</p>	<p>「1)インタフェース」のポート数は3ポート以上(システム用2、保守用1)とします。</p>
15	<p>【システム仕様書】(17/40ページ) 4.10 ネットワーク装置 (2) ファイアウォール(F/W) すべての仕様を満たす製品が生産終了になっておりファイアウォール単体で仕様(PPTP、PPTPパススルーなど)を満たす機種を選定ができない場合、ファイアウォールとルータを連携動作させることによりVPN機能や認証機能などのセキュリティ要件を満たすことでよろしいでしょうか。</p>	<p>「(2) ファイアウォール(F/W)」はファイアウォール、ルータの組合せで構成可とします。</p>